

扶養関係現況書①

被保険者氏名 _____

認定対象者名 _____

この現況書は、被扶養者の認定にあたり生計維持関係の立証書類として重要な書類となりますので、下記項目に事実をありのままお書き下さい。なお記入内容が事実と相違した場合、不認定となったり認定時にさかのぼって被扶養者の取消しをする場合がありますので、念のため申し添えます。

I 被保険者（本人）について

1. 収入および住居の状況についてお書き下さい。

1. 給与年収 年収 _____ 円（月手取額 _____ 円）		2. 給与以外の収入（不動産、債券、農業収入等） 種類 _____ 年収 _____ 円（月手取額 _____ 円）			
1. 持ち家	2. 借家	3. 民営アパート	4. 公営住宅	5. 社宅	6. その他（ _____ ）

※ 上記住居の1ヶ月の賃借料（持家の方でローン返済額がある場合はその月額） _____ 円

2. 被扶養認定対象者について税金の扶養控除の対象として申請していますか？申請中ならコピーを添付してください。また、会社からの家族手当の支給はありますか？

①税金の扶養控除の申請をしていますか？ （ はい ・ いいえ ） ※「はい」の場合は申請用紙のコピーを添付して下さい	②家族手当の支給はありますか？ない場合は理由も。 有（ _____ 年 _____ 月分より1人 _____ 円） 無（理由 _____ ）
--	--

II 認定対象者（家族）について

1. 申請以前に加入していた健康保険の種類

1. 健康保険	2. 国民健康保険	3. 各種共済組合（ _____ ）	4. なし
---------	-----------	--------------------	-------

1～3までの保険に加入していた場合、脱退した理由をお書き下さい。

①退職 ②身分変更 ③その他（ _____ ）

2. 今まで他の人の被扶養者になっていた時

その者の氏名 _____ と続柄 _____

今回、被扶養者でなくなる理由（ _____ ）

3. 申請理由（被保険者が認定対象者を扶養する理由を具体的にお書き下さい）

過去（今までの状況を具体的に）
現在（これからはこういう理由で扶養する必要がある）

扶養関係現況書②

4. 被保険者と扶養認定対象者の生計維持関係

(1) 認定対象者の収入状況

①扶養認定対象者氏名	年齢	続柄	月収合計	同居・別居
年金を受給中 年額 円(月額 円)			年金受給権なし(理由)	
年金を受給していないが今後受給できる(年 月に申請した ・ 年 月に申請する予定)				
雇用保険の失業手当を受給していますか? はい いいえ				
その他の収入(アルバイト、農業収入等)の内容()月収平均 円				
②扶養認定対象者氏名	年齢	続柄	月収合計	同居・別居
年金を受給中 年額 円(月額 円)			年金受給権なし(理由)	
年金を受給していないが今後受給できる(年 月に申請した ・ 年 月に申請する予定)				
雇用保険の失業手当を受給していますか? はい いいえ				
その他の収入(アルバイト、農業収入等)の内容()月収平均 円				

(2) 本人と他の家族から対象者への援助額

氏名	年齢	続柄	職業	月収額	同居・別居	援助(月額)の有無
被保険者本人	/	本人	/	円	/	有(円)・無
				円	同・別	有(円)・無
				円	同・別	有(円)・無
				円	同・別	有(円)・無
				円	同・別	有(円)・無

扶養認定対象者への生活援助の月額合計 _____ 円

※お小遣い等ではなく、食費、水道光熱費、住居費、雑費等を含めた援助月額の合計をお書き下さい。またそれを証明できる書類(通帳、振込控え等)がありましたらコピーの添付をお願いいたします。

上記の通り相違ありません。

令和 年 月 日

記号 _____ 番号 _____

被保険者氏名 _____

㊞